
岐阜県立岐阜工業高等学校

学 校 長 永井 政義

学校住所 岐阜県羽島郡笠松町常盤町1700 電話 058-387-4141

1 会議の名称 岐阜県立岐阜工業高等学校 学校評議員会（第1回）

2 会議の構成 委 員

加藤 なるみ 地域住民代表
河合 一朗 株式会社光製作所 総務部長
木村 理恵 地域住民代表
杉田 悦男 名古屋鉄道株式会社 笠松駅駅長（欠席）
長屋 博明 岐阜工業高等学校育友会会長（欠席）
(委員名は五十音順)

学 校 側

永井 政義 校長
水谷 透 副校長
飯沼 仁敏 事務部長
羽賀 均 教頭
山内 義之 教頭
中西 竜也 教務主任
宮浦 英夫 生徒指導主事
本田 悟志 進路指導主事
岡田 春雄 工業教育部長（欠席）

3 会議の目的 学校運営等について、学校外の有識者等から幅広く意見を聞き、本校教育の改善・充実に資するとともに、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを目指す。

4 会議の開催 平成28年6月24日（金） 13:15～15:30 岐阜工業高等学校校長室、他委員3人と学校側8人が出席

5 会議の概要

<校長室>

(1) 開会

- ・ 学校長挨拶
- ・ 委嘱書交付
- ・ 自己紹介

<各教室・実習室>

(2) 授業参観 ・ 課題研究（3年電子機械科）
・ 課題研究（3年化学技術科）
・ 実 習（2年電子科）

<校長室>

(3) 本校教育活動の概要説明

- ① 本校の教育について 学校長
- ② 学習指導について 教務主任
- ③ 生徒指導について 生徒指導主事
- ④ 進路指導について 進路指導主事
- ⑤ 工業教育部の取組について 山内教頭
- ⑥ 定時制の教育活動について 副校長

(4) 協議

工業高校に期待するもの、地域から学ぶこと

- 意見 1 授業を見るのは初めてあったが、少人数で相談しながら意欲的に参加していた。
本校OBは、航空宇宙産業に貢献できる人材として活躍している。職業人として求めることは、真面目であることと粘り強いことである。専門がしっかり学べてきていることや部活動をしっかりやってきたことも大事なことである。是非、努力の継続をして技術力を磨いて欲しい。中途半端な離職にならないようにするためにも、インターンシップでの体験をして欲しい。
航空宇宙産業などでの次世代テクノロジストを育成するスーパープロフェッショナルハイスクール事業の指定を受けたことで人気がでると思う。
- 意見 2 授業内容は難しく、すごいことを学んでいるという感想である。どの授業会場に入室しても、挨拶が返ってくるのが素晴らしい。
10年ほど前は、騒がしい学校であったと感じていたが、日々良くなっている岐阜工業高校を感じる。当時から、職員の面倒見の良さを感じており、感謝している。
大学生になった娘が、岐阜工業高校での実践が懐かしいと語っている。ここで学んだことは無駄ではなかったと思う。何かを確実に学べる高校である。また、化学技術科の学習内容レベルが高くなったと感じた。
- 意見 3 昨年度末の高校入試の状況は第二次選抜が実施されたりで残念であった。人気度が下がっているのではないかと、他の工業高校に比べてPRが少ないのではないかと考えていた。実際に本日の報告を受けてPRがなされていることが分かった。今後はPR内容にさらなる工夫が欲しい。インターネットの情報が与える影響が大きい時代である。例えば、動画を含む映像を多くしてビジュアルで生徒目線のホームページを目指し、楽しい学校だと思えるようにして欲しい。ロボットコンクールなどへの参加をニュースに取り上げてもらうなども効果的であると思う。
- 意見 4 進学高校先を決めるときは、すでに岐阜工業高校生であった兄弟が高校生活を楽しく語っていたので、その影響で岐阜工業高校を選択した。やりたいことをやらせたいので本人の意思に任せた。入学生のアンケートでも、進学先は自分で決めたと多くの生徒が回答している。
- 意見 5 もともと、ものづくりが好きだったので岐阜工業高校を選択した。本人の意思に任せた方が、踏ん張りもきき、途中で挫折することもなくなると思う。見学会などで職員と先輩の対応がよく、雰囲気の良いことが伝わってきた。PRの仕方で人気、不人気が決まってしまうような気がする。
- 意見 6 定時制の生徒がアルバイトで良い評価を得ている。インターンシップなどを通して就職してもらえるとありがたいと聞いているので是非お願いしたい。
- 意見 7 昨年度末の高校入試の状況を振り返ると、大学進学傾向が高まってきているように思う。中学校ではなく塾の指導に従う傾向のある今、大学進学についてのPRがより大切になってきていると思う。

6 会議のまとめ

今回（第1回評議員会）は、授業の様子を参観後、本校の教育活動の概要を説明し、意見、提言をいただいた。是非、その内容を精査して今後の学校運営に役立てていきたい。引き続き本校に期待することや地域からの要望を学校に伝えて欲しい。